

TTS 溶融塩原子炉試験

寄付金趣意書

誰もが安心できる新しいエネルギー社会をめざす

TTS 溶融塩原子炉試験を支援する会

2018年2月5日



寄付金趣意書

誰もが安心できる新しいエネルギー社会をめざす
TTS 溶融塩原子炉試験を支援する会

1. 寄付金の趣意

この度、株式会社トリウムテックソリューション（株）TTSは2018年にカザフスタン国立核物理研究所にて溶融塩の原子炉試験を実施することになりました。日本の原子力分野において、高レベル放射性廃棄物処理、トリウム溶融塩炉、核融合炉等への溶融塩技術の展開にとっての礎となる試験であり、必ず成功を収めるべく鋭意準備が進められております。当会は（株）TTSの溶融塩の原子炉試験を支援し、成功に導くために結成されました。

溶融塩技術の原子力分野における研究開発は1960年代より米国オークリッジ国立研究所のMSREやMSBR等や故古川和男博士による半世紀におよぶ歴史があります。また今日の我が国においてはNPO法人トリウム溶融塩国際フォーラムや日本原子力学会研究専門委員会と共に、（株）TTSは啓蒙活動や基礎研究を続けてきてまいりました。しかし、溶融塩技術の原子炉を用いた本格的な技術開発はまだ踏み出せていません。この度の溶融塩の原子炉試験は我が国初の民間活力による試験であり、小さな一歩ではありますが未来を切り拓く一歩でもあります。

脱原発を目指すにせよ、新たな原子力の展開を目指すにせよ、使用済み核燃料由来の高レベル核廃棄物の減容処理は避けては通れません。さらに核武装とは無縁のトリウム資源の活用や未来のエネルギーである核融合エネルギーも原子力の未来像です。20世紀中盤から核兵器や原子力発電所の過酷事故による惨禍を経験し、これまでの原子力については不幸な歴史がありますが、原子力の諸問題を先送りせずに原子力と向き合うことは21世紀を迎えた我々と未来の子孫が避けることできない課題です。溶融塩技術はこれらの分野において潜在的な可能性を秘めた技術です。

民間活力による原子力の技術開発はこれまでの我が国の原子力政策とは異なる新たな原子力の未来像の提示であると共に、成果は世界に誇れる貴重な国民的遺産となります。趣旨をご理解いただきご協力を賜れば幸甚です。宜しくご協力をお願い申し上げます。

TTS 溶融塩原子炉試験を支援する会

私たちは TTS 溶融塩原子炉試験計画を応援します。

世話人代表：学術分野：第 24 代東京大学総長 有馬朗人

宗教分野：高野山別格本山櫻池院住職 近藤堯寛

政治行政分野：第 81 代神奈川県議会副議長 中尾安治

会員：東京大学名誉教授 山脇道夫、東京大学教授 寺井隆幸、核融合科学研究所名誉教授 相良明男、高エネルギー加速器研究機構教授 古川和朗、(株) TTS 専務取締役、NPO 法人トリウム溶融塩国際フォーラム理事長 木下幹康、(株) TTS 技術統括 千葉文浩、(株) TTS 代表取締役社長 古川雅章、(株) TTS 取締役会長 金子和夫、(株) TTS 開発部長、核融合科学研究所特任准教授 渡邊崇。 2018 年 2 月 5 日現在

2. 資金の用途

(株) TTS が実施する溶融塩の原子炉照射試験に活用いたします。原子炉試験は核燃料を含まない溶融塩の中性子照射から始め、その後核燃料を含む溶融塩や原子炉材料等へ展開する計画です。寄付金は第 1 回目の核燃料を含まない溶融塩の中性子照射試験に活用いたします。

1) 準備作業

キャプセルの設計と製作、試料の FLiNaK 塩の調製、キャプセルの組立、キャプセルの輸送

2) 照射試験

核計算、計測設備導入、キャプセルの装荷、原子炉運転、FLiNaK 溶融塩の中性子照射、トリウム生成量の評価

3) 照射後作業

キャプセルの取り出し、キャプセルと塩の保管、塩の組成分析、キャプセルの健全性の評価

3. 期待される成果

原子炉の試験設備の導入と更新、キャプセルの機能と健全性の確認、今後の溶融塩原子炉試験の手順の確認等、今後のすべての原子炉試験の基礎となります。また、今回は自然同位体比のリチウムを含む溶融塩を試料とするため、トリチウムの生成が期待されます。核融合分野で活用されるデータも得られます。成果は学会や学術専門誌の研究発表の他、報告書、各種メディア等でお知らせします。

4. 寄付金目標

2018年3月末までに4000万円を目指します。

2018年2月初旬にTTS溶融塩原子炉試験を支援する会より新聞各社を中心とするマスメディアへプレスリリースを発表により、広く一般の皆様へ原子力工学分野における溶融塩技術開発の意義とTTS溶融塩原子炉試験計画についてご理解頂くとともに、ご支援をお願いする計画です。今回の寄付金は第1回目の溶融塩原子炉試験のための寄付金として、(株)TTSが直接受け、資金の管理も(株)TTSが行います。

5. 寄付金の受付

寄付金はTTS溶融塩原子炉試験を支援する会への寄付金としてお願いします。

法人の皆様 1口30万円

個人の皆様 1口3万円

1口未満でもありがたくお受けいたしますが、1口以上任意の金額で宜しくお願いします。ご寄付頂きましたら、事務局宛てに電話、電子メール、FAXによりお知らせください。寄付金領収証、報告書等お送りします。

1口以上の篤志家の方にはご尊名は報告書等で掲載させていただきます。掲載をご希望なされない方はお申し出ください。

受取口座名義：TTS溶融塩原子炉試験を支援する会

振込先銀行口座：三菱東京 UFJ 銀行町田支店（支店番号 228）

普通預金 1261012 株式会社トリウムテックソリューション寄付金口

【お問い合わせ】

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-7-1 大久保フジビル 606

TTS 熔融塩原子炉試験を支援する会事務局

電話：03-6233-8423 / FAX: 03-3203-2470

E-mail: exp@ttsinc.jp

URL: <http://www.ttsinc.jp/xxx/>（応援コンテンツ設置予定）

公募増資のお知らせ

（株）トリウムテックソリューション（TSS）では株式投資による支援も受け付けています。株式投資をご検討の方はお問い合わせ下さい。（株）TTS は経済産業省エンジェル税制（ベンチャー企業投資促進税制）の優遇措置 B 適用対象のベンチャー企業（法人番号：6021001045092）です。

1 口 100 万円 = 1000 円/株 × 1000 株

1 口以上任意の金額でお願いします。

【お問い合わせ】

〒159-0071 東京都町田市金井町 2056-47

（株）トリウムテックソリューション 担当：古川雅章

電話: 042-736-6960 / FAX: 042-736-6963

Email: mfuruka@qn.5.so-net.ne.jp / URL: <http://www.ttsinc.jp/>



【お問い合わせ】

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-7-1 大久保フジビル 606

TTS 溶融塩原子炉試験を支援する会事務局

電話：03-6233-8423 / FAX: 03-3203-2470

E-mail: exp@ttsinc.jp

URL: <http://www.ttsinc.jp/xxx/>(応援コンテンツ設置予定)